

未納のままだと...



国民年金保険料は20歳から60歳になるまで納めなければなりません。保険料を未納のままにしておくと、将来年金が受け取れないこともあります。経済的に保険料を納めることが困難な場合は、免除・納付猶予を申請しましょう。

7月から受付開始

国民年金保険料の免除・納付猶予

保険料免除制度（申請免除）

所得に応じて、 $\frac{1}{4}$ 免除、 $\frac{1}{2}$ 免除、 $\frac{3}{4}$ 免除、 $\frac{4}{4}$ 全額免除、の4段階の免除制度があります。

申請者本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得で審査します。
※一部免除になっても、減額された保険料を納めないと未納期間、となります。

保険料（令和4年度）

区分	月額保険料
通常の納付	16,590円
$\frac{1}{4}$ 免除	12,440円
$\frac{1}{2}$ 免除	8,300円
$\frac{3}{4}$ 免除	4,150円
全額免除	0円

【いずれも】

対象期間 7月から翌年6月
手続きに必要なもの

- 基礎年金番号またはマイナンバーが確認できる書類
※配偶者が別世帯の場合は配偶者のマイナンバーの記載が必要です。
- 失業を理由とする場合は雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証など（コピー可）
- 運転免許証などの本人確認書類

申請場所

医療年金課年金係、北村・栗沢両支所、幌向・朝日・美流渡の各サービスセンターまたは岩見沢年金事務所

納付猶予制度

世帯主の所得状況により50歳未満の方は、保険料の納付猶予を申請することができます。

申請者、配偶者それぞれの前年所得で審査します。

この制度を受けた場合、将来受け取る年金額が少なくなります



でも大丈夫！

保険料の追納ができます

保険料の免除、納付猶予の承認を受けた期間は、10年以内ならさかのぼって保険料を納めることができます。追納には申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

※免除、納付猶予を受けた期間の翌年度から数えて3年度目以降に追納する場合は、当時の保険料額に一定額が加算されます。追納した保険料は、全額が社会保険料控除の対象です。



学生の方は免除・納付猶予制度を利用できません。 $\frac{1}{4}$ 学生納付特例制度、がありますので、詳しくはお問い合わせください

マイナポータルから電子申請ができます

インターネットを利用して免除・納付猶予申請、学生納付特例申請ができるようになりました。

問合先 ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004



いつでも

24時間365日申請できる

どこでも

スマートフォンから申請できる

すぐにでも

処理状況や申請結果が確認できる

電子申請にはマイナポータルの利用者登録が必要です。詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください



問合先 医療年金課年金係 ☎35-4203 または 岩見沢年金事務所（9西3） ☎22-5804